

平成26年度 理科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	学科（コース）	備考
地学	4	3 学年	全	選択	普通科（普通コース）	

1. 科目の概要及び目標

地学基礎で学習した内容をベースに、地学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を養う。

2. 授業の目標及び授業展開

- ①地球の形状や内部構造を実験などを通して探究し、地球の概観を理解する。また、地球に見られる様々な事物・現象を実習などを通して探究し、地球の活動を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察する。
- ②地形や地層などの地表に見られる様々な事物・現象を、観察・実験などを通して探究し、地球の歴史を理解する。また、日本列島の地質やその成り立ちを理解する。
- ③地球の大気と海洋について観察、実習などを通して探究し、大気と海洋の構造や運動を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察する。
- ④太陽系の天体や恒星、銀河などについて観察などを通して探究し、宇宙の構造を理解する。

3. 学習方法

- (1) 教科書の内容を基本に、課題研究等の探究的活動も行う。
- (2) 教科書を中心に進める授業では、ノートやプリントを使って内容をまとめる。
- (3) 理解度をチェックするために、単元毎に関連問題を解かせる。
- (4) 授業の進度に合わせて実験なども取り入れる。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書：「高等学校 地学」（啓林館）

5. 成績評価の方法

- (1) 定期考査・実力テストの成績（70%程度）
- (2) 小テストや出席状況、提出物、授業態度などの平常点（30%程度）
- (3) 授業態度における評価の観点は、「知識の理解度」、「地学への関心・意欲・態度」、「地学的な思考・表現・技術」、「授業への積極性」などである。
(1)～(3)を踏まえて総合的に評価する。

6. 授業の受け方・留意点

- (1) 教科書を中心とし授業を展開するため、教科書・ノート・筆記用具は必需品である。
- (2) 定期的にノートやプリントを提出させる。